

## 継続中の平成27年度技術課題

- ◆ PROCESS WARP 分散処理システムの開発
- ◆ 次世代の異能を育てる。誰でもハードウェアの仕組みを学べるモジュール型玩具の開発。
- ◆ 量子コンピュータと人工知能。量子アニーリングアルゴリズムのディープラーニングへの応用。
- ◆ 電子楽器ウイダーの次世代フラグシップモデル開発
- ◆ FAB OF/FOR/BY THE GIRLS—3D プリントに特化した表面加工技術のレシビア—
- ◆ かたくてやわらかい / やわらかくてかたい物質をつくる (構造であらゆる弾性特性をつくるための情報環境)
- ◆ シンデレラテクノロジーのための、自撮り画像解析による、女性間視覚コミュニケーションの解明
- ◆ 物体の弾性力や粘性力を撮影可能な次世代カメラの開発
- ◆ 遺伝子発現量やエピゲノムデータを画像化し、細胞らしさの識別や検索を可能とするプラットフォームの開発
- ◆ 空間を感じる超人化スーツの実現
- ◆ 高信頼性組込 OS
- ◆ 生物に着想を得た分散アルゴリズムの構築と実装
- ◆ 音の謀略を解明する
- ◆ ハエトリグモの視覚特性を応用したコンピュータビジョン

## 「奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦」



# Inno- vation



平成28年度  
公募開始!!

申請受付期間

5/20(金)～6/27(月)

日々新しい技術や発想が誕生している ICT (情報通信技術) 分野において、破壊的な地球規模の価値を創造するような技術課題に挑戦する方を、平成28年度も募集します!

ゴールへの道筋が明確にある価値ある失敗は恐れずに挑戦しよう!

上限 300万円の技術開発費、日本を代表するスーパーバイザー、そして多数の協力・協賛企業が、挑戦する方を応援します。

申請資格：日本国籍を持つ者 (居住地問わず) または終了まで日本国内で技術開発を実施することが可能な者 (国籍問わず)。\*年齢による制限はありません  
応募要件：自らが技術開発構想の発案者であり、その構想を実現するために自立して技術開発を推進する者。なお、複数名で取り組む場合には、それぞれの役割が重複しないこと。



**伊藤 謙一**  
MIT メディアラボ所長  
平成 26 年度スーパーバイザー  
平成 27,28 年度プログラムアドバイザー



**上田 学**  
米国 MODE, Inc. CEO  
平成 26,27,28 年度スーパーバイザー



**川西 哲也**  
早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部  
電子物理システム学科 教授  
平成 26,27,28 年度スーパーバイザー



**高須 克弥**  
医療法人社団福祉会高須病院理事長  
高須クリニック院長  
平成 28 年度スーパーバイザー



**高橋 智隆**  
株式会社ロボ・カレッジ 代表取締役社長  
東大先端科学技術研究所特任准教授  
平成 26,27,28 年度スーパーバイザー



**中須賀 真一**  
東京大学大学院工学系研究科  
航空宇宙工学専攻 教授  
平成 27 年度スーパーバイザー  
平成 28 年度プログラムアドバイザー



**西川 徹**  
株式会社 Preferred Networks  
代表取締役社長 最高経営責任者  
平成 26,27,28 年度スーパーバイザー



**原田 博司**  
京都大学 情報学研究科  
通信情報システム専攻 教授  
平成 26,27,28 年度スーパーバイザー



**外村 仁**  
エバーノートジャパン会長 /  
First Compass Group General Partner  
平成 26 年度スーパーバイザー  
平成 27,28 年度プログラムアドバイザー



**牧野 友衛**  
Twitter Japan 上級執行役員  
事業成長戦略本部長  
平成 26,27,28 年度スーパーバイザー



**まつもと ゆきひろ**  
一般財団法人  
Ruby アソシエーション 理事長  
平成 26,27,28 年度スーパーバイザー



**三池 崇史**  
映画監督  
平成 27 年度スーパーバイザー  
平成 28 年度プログラムアドバイザー

(五十音順)

◇日々新しい技術や発想が誕生している世界的に予想のつかない ICT (情報通信技術) 分野において、破壊的な地球規模の価値創造を生み出すために、大いなる可能性があり、奇想天外でアンビシャスな技術課題に挑戦する者。ゴールへの道筋が明確になる価値ある失敗に挑戦することを恐れない者。

◇自薦枠と他薦枠 ... 「自薦枠」のほか「他薦枠」も設けます。自身も気づいていない独創性ある候補者をご推薦頂くことで、本プログラムの可能性をいっそう広げることを目指します。

全国にて“公募説明会”開始! 詳しくは公式サイトへ

<http://www.inno.go.jp>